

庄原市民会館リニューアルオープン記念

2023

9/10 SUN

[開場14:00・開演15:00]

全席指定

Makoto Suehiro

末廣 誠
指揮

Misuzu Asahara

萩原 麻未
ピアノ

[プログラム]

- チャイコフスキー:
歌劇「エフゲニーオネーギン」よりポロネーズ
- サン＝サーンス:
序奏とロンド・カプリチオーソ Op.28
- ベートーヴェン:
ロマンス第1番 ト長調 Op.40
- サラサーテ:
ツイゴイネルワイゼン Op.20
- ラフマニノフ:
ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18

Kenji Fukuda

福田 廉之介
ヴァイオリン

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

広島交響楽団 庄原市演奏会

ところ / 庄原市民会館大ホール

入場料 / 一般(前売券) 4,000円
(当日券4,500円)

小学生・中学生・高校生 1,000円
●未就学児の入場はご遠慮ください。(前売券・当日券)

●販売開始日 /
・友の会先行販売 7月3日(月)9:00~
・一般販売 7月10日(月)9:00~ ※ジョイフル・サングリーンは9:30~

庄原市民会館での購入、またはインターネットからの申し込みに関り、友の会会員の方は **10%割引**

[前売券販売所]
庄原/庄原市民会館・ジョイフル・東城自治振興センター
三次/サングリーン



インターネット申し込みはこちら

【主催】公益財団法人日本交響楽振興財団・NPO法人庄原市芸術文化センター・庄原市教育委員会

【お問い合わせ】庄原市民会館 TEL.0824-72-4242



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

庄原市民会館リニューアルオープン記念

広島交響楽団 庄原市演奏会

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA



Makoto Suehiro

指揮 / 末廣 誠



Mami Hagiwara

ピアノ / 萩原 麻未



Rennosuke Fukuda

ヴァイオリン / 福田 廉之介

1959年、鹿児島県生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科卒業後、桐朋学園大学研究科修了。指揮を堤俊作、秋山和慶、ハインツ・レーグナーの各氏の師事。1991年、第4回フィテルベルク国際指揮者コンクールで優勝するとともに、オーケストラ特別賞を受賞。これを機にポーランド各地のオーケストラに客演し、ポーランド放送クラクフ交響楽団では客演指揮者を務めた。また、シレジア歌劇場で上演した《トスカ》がヨーロッパでのオペラ・デビューとなり、以降定期的に客演。これまでに、ポーランド国立放送カトヴィツェ響、シレジア・フィル、ウッチ・アルトゥール・ルービンシュタイン・フィル、台北市立響等に客演している。帰国後は群馬交響楽団と札幌交響楽団の指揮者を務めた。日本全国の多くのオーケストラにも客演。1999年、ジャズ界の巨匠チック・コリアと共演し、絶大な信頼を寄せられた。多彩なジャンルに精通し広範なレパートリーを誇るが、なかでもオペラやバレエの舞台作品において発揮される深い洞察力、演劇的表現を音楽と結び付ける手腕には定評がある。常に高水準の演奏を引き出す技術は高く評価されている。執筆活動もさかんで、2007年レッスンの友社より『マエストロ・ペンのお茶にしませんか?』を刊行。曲目「快」説と題したプログラム解説やエッセイなど、その機知に飛んだ洒落な文章は多くのファンを得ている。東邦音楽大学では特任准教授を務めた。

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝。年によって1位を出さないこの伝統あるコンクールでの8年ぶりの優勝となった。広島県出身。第27回パルマードーロ国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツァルテウム音楽院を卒業。現在、日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベネズエラ、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、国内主要オーケストラのほか、バスカル・ロフェ指揮/スイス・ロマンダ管、フランス国立ロワール管、フランソワ=グザヴィエ・ロト指揮/南西ドイツ放送響などとも共演を重ねている。また、スイスのグシュタード・ニューイヤール・フェスティバル、ジュラ・フェスティバル、フランスのペリグー・ノワール・フェスティバル、ラ・ロック・ダンテロン、ラ・フォル・ジュルネ(ナント/日本)等の様々な音楽祭に招かれる。近年では広島市民賞のほか、第13回ホテルオークラ音楽賞、第22回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回出光音楽賞、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、第46回東燃ゼネラル音楽賞(奨励賞)など多数受賞。メディアでは「題名のない音楽会」「ららクラシック」「クラシック倶楽部」「名曲アルバム」等のテレビ、ラジオ番組にも多数出演している。

1999年岡山県生まれ。2013年クロスター・センター国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門優勝。併せてヴァルトオーゾ賞、21歳までの全部門出場者中の最高得点奏者に贈られるFörderpreis賞を受賞。2014年ユーティ・メニューイン国際コンクールジュニア部門優勝。2017年ヴァルセミア・ムジカ国際ヴァイオリンコンクール優勝。ハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクール3位。2018年ハノーファー国際コンクール4位。7歳より大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、クリエヴァンド管弦楽団、ロンドンフィルハーモニー管弦楽団、モスクワフィルハーモニー管弦楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団、北チェコフィルハーモニー管弦楽団など多数のオーケストラと共演。これまでにジャンカルロ・グレーロ、Dmitri Jurowski、山田和樹、飯森範親、金聖響、円光寺雅彦ほか著名指揮者と共演。2010、2013年、岡山県芸術文化賞準グランプリ、2014年、赤磐市長特別奨励賞を授与される。2017年、世界で活躍する若手ヴァイオリニストに贈られるIvry Gitlis Prix(イヴリー・ギトリス賞)を受賞。同年、スイスのRahn Kulturfondsから奨学金を授与される。2019、2020年度、スイスMigros奨学生。2021年、山陽新聞奨励賞受賞。シオン音楽学校、ローザンヌ高等音楽院を首席で卒業。これまでに、河野園子、工藤千博、小栗まち絵、漆原啓子、パヴェル・ヴェルニコフ、スヴェトラナ・マカロバの各氏に師事。現在、ローザンヌ高等音楽院修士課程にて、ジャンヌ・ヤンセン氏に師事。2020年、一般社団法人The MOSTを立ち上げ理事長を務める。使用楽器は1773年製ニコロ・ガリアーノ。

管弦楽 広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市"広島"を拠点に

"Music for Peace~音楽で平和を~"を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。

●公式Web <http://hirokyo.or.jp/>

